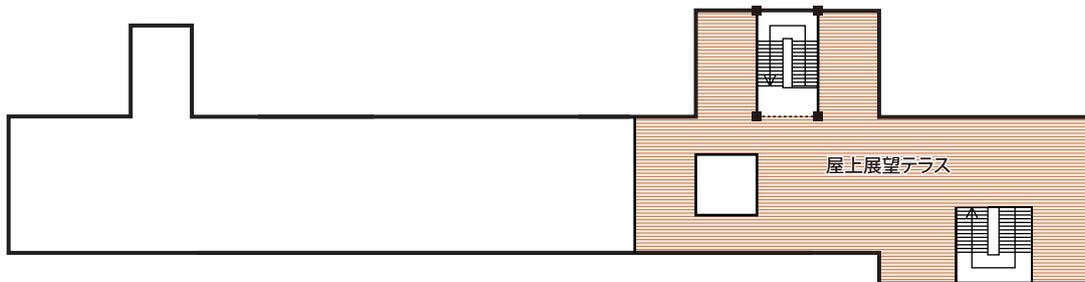


3階平面図 SCALE = 1 : 500



R階平面図 SCALE = 1 : 500

— 凡例 — 地区センター 消防庁舎 消防団 地域活動 市民 常備消防 消防団 セキュリティライン 新設壁 減築壁



4-4. 3階：地域活動フロア

- ・誰もが立寄りやすく居心地のよい居場所を目指して、多様な活動が生まれるオープンな活動フロアを計画します。
- ・立寄りやすさや改修コスト削減を考慮し、基本の床仕上げを土間とします。活動の内容に合わせてフローリングやカーペット、畳仕上げを部分的に設けることで、オープンな空間に多様な居場所を創出します。
- ・開けた東側はにぎわいエリア、奥まっている西側は落ち着いたエリアとしてゾーニング計画します。
- ・耐震性を担保しながらも部分的に壁の位置を変更することで、190㎡程度の大空間（集いの間）を計画します。地域の総会やパブリックビューイング、映画上映会など、大人数での集会やイベントにも対応可能とします。
- ・一部吹抜けを検討します。建物の自重軽減を図るとともに、上下階のつながりを高めます。上下階の雰囲気が感じられることは管理の負担軽減にも寄与します。
- ・東側を一部外部化することで、西浦の風景が体験できる展望テラスを計画します。
- ・隣接する西浦保育所とのつながりを考慮し、子どもが遊べるキッズスペースを計画します。
- ・食を介した交流や教育が生まれることを意図して、地域の食材を持ち寄って利用できるキッチン計画します。
- ・文化的活動の表現の場としてギャラリースペースを計画します。
- ・西側の落ち着いた活動スペースとして、少人数での談話スペースや下足を脱いで利用する奥の間を計画します。
- ・展望テラスには西浦の風景を体験しながら屋上へアクセスできる屋外階段を検討します。

4-5. R階：地域活動フロア

- ・眺望に優れた東側に、西浦の風景を体験できる屋上展望テラスを検討します。
- ・屋上のみ利用の想定し、内部を通らず直接アクセス可能な屋外階段を検討します。